

株主の皆様へ



代表取締役社長 成瀬茂広

株主の皆様におかれましては、日頃より当社グループの活動にご理解とご支援をいただき、心より御礼申し上げます。

さて、第54期 中間会計期間を振り返りますと、国内経済は社会・経済活動の正常化が進み、企業業績は緩やかな回復基調で推移する一方、一部自動車メーカーの検査不正問題に伴う工場の稼働停止の影響や、日米の金融政策の見直しに伴う円安進行懸念等先行き不透明な状況で推移いたしました。また海外に目を向けますと、中国経済の減速や長期化する中東情勢ならびにウクライナ問題等、地政学リスクの高まりや、世界的な物価上昇の継続等による海外景気の下振れリスクも

あり、国内海外ともに注意が必要な状況であります。

この様な経営環境の中で、当中間期の業績につきましては、主要顧客の工場稼働停止等の影響はありましたが、物流サービス事業における主要顧客からの受注量の増加等により、売上高は30,208百万円（前年同期比3.1%増収）となりました。営業利益は、主力事業である物流サービス事業の増収の影響及び退職給付費用の減少等により、2,466百万円（前年同期比33.5%増益）、経常利益は、2,681百万円（前年同期比13.9%増益）、親会社株主に帰属する中間純利益は、1,703百万円（前年同期比11.3%増益）と、売上高、各利益とも過去最高となりました。

この中間期までの流れを継続させるべく、2027年3月期を最終年度とする「中期経営計画2026」の達成に向けて、“キムラの強みの実践と発信（キムラブランドの確立）”を推進し、当社独自の質の高いサービスを提供してまいります。詳細につきましては、当通信をご覧ください。

株主の皆様におかれましては、より一層のご指導ご鞭撻を賜ります様お願い申し上げます。

2024年12月

連結業績ハイライト（2025年3月期中間期）

売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する 中間純利益
30,208百万円	2,466百万円	2,681百万円	1,703百万円
前年 同期比 3.1%増	前年 同期比 33.5%増	前年 同期比 13.9%増	前年 同期比 11.3%増

2025年3月期 通期予想

売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する 当期純利益
63,000百万円	4,400百万円	5,200百万円	3,300百万円
前期比 2.4%増	前期比 7.1%増	前期比 6.2%増	前期比 4.1%増

詳しいIR情報は、当社ホームページをご覧ください。

キムラユニティー IR

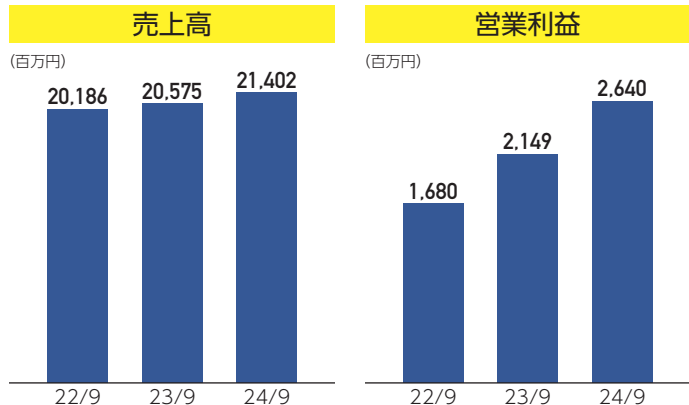
検索

セグメント別概況

物流サービス事業

売上高
21,402百万円
前年同期比 **4.0%増**

営業利益
2,640百万円
前年同期比 **22.8%増**

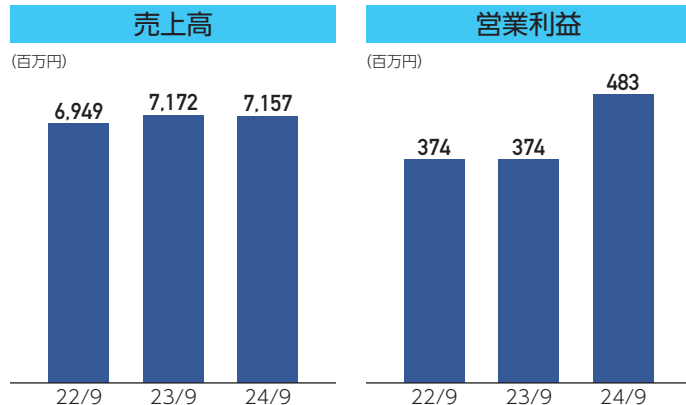


売上高は、国内製造事業、国内物流サービスにおける新規拡販等により、21,402百万円（前年同期比4.0%増収）となりました。営業利益は、主要顧客の工場稼働停止等の影響はありましたが、増収効果と収益力向上等により、2,640百万円（前年同期比22.8%増益）となりました。

モビリティサービス事業

売上高
7,157百万円
前年同期比 **0.2%減**

営業利益
483百万円
前年同期比 **29.2%増**

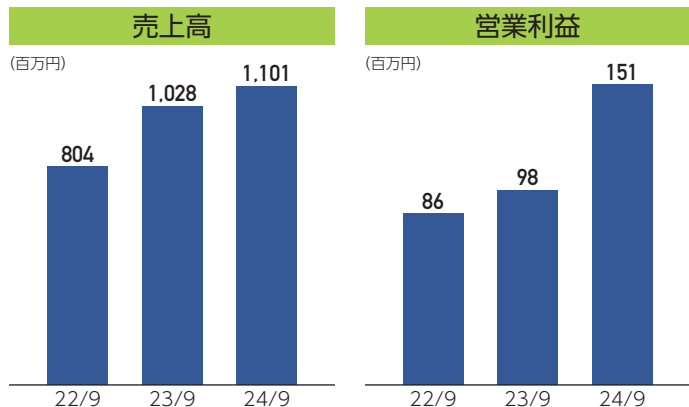


売上高は、車両販売事業における新車販売台数の減少等により、7,157百万円（前年同期比0.2%減収）となりました。営業利益は、車両整備事業における収益改善等により483百万円（前年同期比29.2%増益）となりました。

情報サービス事業

売上高
1,101百万円
前年同期比 **7.2%増**

営業利益
151百万円
前年同期比 **53.6%増**

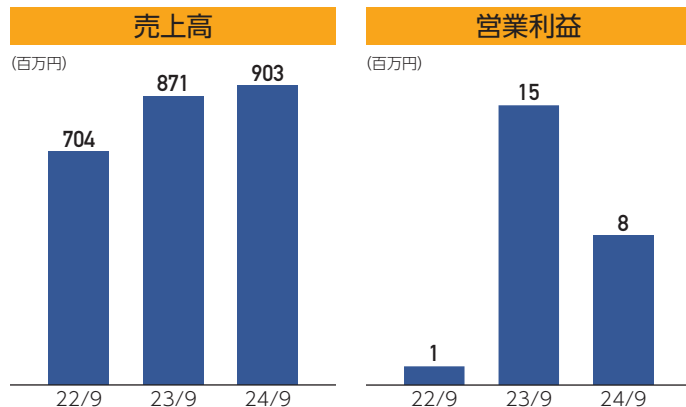


売上高は、主要顧客からの受注量の増加等により、1,101百万円（前年同期比7.2%増収）となりました。営業利益は、売上高の増収等により151百万円（前年同期比53.6%増益）となりました。

人材サービス事業

売上高
903百万円
前年同期比 **3.7%増**

営業利益
8百万円
前年同期比 **45.1%減**



売上高は、市場の人材獲得競争の中、エリア貢献の拡販（中部、関西、関東への展開）実現に向けて積極的な拡販活動や新規顧客の獲得に注力したこと等により、903百万円（前年同期比3.7%増収）となりました。営業利益は採用コストの増加等により、8百万円（前年同期比45.1%減益）となりました。

物流サービス事業

ショールーム「KLoS-BASE」

2023年2月に物流サービス事業における実現可能なソリューションを展示・実演するショールームとして「KLoS-BASE」をオープンいたしました。これまでにのべ100社（400人）のお客様にご来場いただいております。

この度、当社の中期経営計画2026で掲げた戦略のひとつである「人を軸にデジタルを活用し、仕事の仕方を変える」＝「物流×IT」をより体感いただけるように改装いたしました。

KLoS-BASEとは

物流の各工程でこれまでに実施してきた取り組みは勿論、省力化・省人化の実現に向けての取り組みについてご紹介する物流基地（ショールーム）です。当社が大切にしている知識や技能等のエッセンスを盛り込んだものになっております。

「安全」「サポートツール」「システム」など様々に特化したルートをご希望に応じて説明することも可能です。
是非一度、お気軽にお越しください。



KLoS-BASEについてはこちらからご覧いただけます。



モビリティサービス事業

※2024年度より、自動車サービス事業をモビリティサービス事業に改称しております。

地域の皆様に愛される店舗づくりへの取り組み

オートプラザラビット稲沢店では1997年の開店時より、長年地域の皆様に寄り添った店舗運営に取り組んでおり、地元で活躍する企業の皆様にもご協賛いただき、各種イベントを毎月開催しております。

これらのイベントを通じて、店舗の認知度向上と来店客数の増加を図り、地域の皆様の安心・安全なモビリティライフに貢献してまいります。



お子様向け整備士体験

車両架装の拡大に向けて

これまでの钣金や車両整備で培った知識・経験を活用し、トラックや商用車の荷台架装や個人向け車両架装を開始するために、オートプラザラビット稲沢店にブースを設置し、各種車両の架装を進めております。

これからもお客様のニーズやライフスタイルに合わせた価値の創造を推進してまいります。



コーポレート

「えるぼし」認定の取得

9月17日に厚生労働大臣より「えるぼし」認定（2段階目）を受けました。

これまでも、職業生活と家庭生活との円滑かつ継続的な両立を可能にすることを目指し各種取り組みを推進してまいりましたが、今後も時流に合わせた就業環境・福利厚生を整備し、女性のみならず、多様な従業員一人ひとりが安心して業務に集中できる環境づくりに取り組み、全ての従業員の活躍とともに、成長し続ける企業を目指してまいります。

具体的な実績データは、厚生労働省「女性の活躍推進企業データベース」からご覧いただけます。



えるぼし認定とは

女性活躍推進法に基づき、一般事業主行動計画の策定・届出等を行った事業主のうち、女性の活躍推進に関する取組の実施状況が優良である等の一定の要件を満たした企業が認定を受けることができる制度です。

出典：「えるぼし認定とは」（厚生労働省）



発行体格付 BBB+ [安定的]

格付投資情報センター（R&I）が提供している信用格付けにて、当社の発行体格付※が昨年に続きBBB+ [安定的] となりました。蓄積してきたノウハウを活かした取引拡大や補給部品中心の事業の安定性、良好な財務基盤をご評価いただきました。

格付け維持は、企業の信用力や経営の安定性を示す重要な指標であり、格付けが維持されることで、投資家や取引先からの信頼を獲得し、資金調達の円滑化や経営の安定化につながるものと認識しております。

今後も格付けの維持、更には上位の評価を目指してまいります。

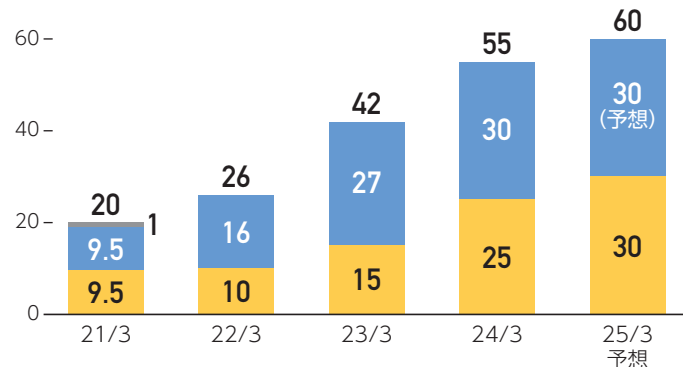
※発行体格付とは、国や企業が債券などを発行する場合の信用度合い（返済能力）を示すものです。

株主還元

配当金の推移

※2022年7月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。このため、過去データにつきましても株式分割を考慮して表示しております。

(単位:円) ■ 中間配当 ■ 期末配当 ■ 記念配当



株主優待制度

回数 年2回

対象 毎年3月31日現在及び9月30日現在の200株以上保有する株主様



所有株式数	保有年数	優待内容		
		基本	長期優遇	合計
200株以上 1,000株未満	設定なし	お米券 2kg		お米券 2kg
	2年以上	お米券 3kg	お米券 2kg	お米券 5kg
1,000株以上 2,000株未満	2年未満	お米券 3kg		お米券 3kg
	2年以上	お米券 5kg	お米券 2kg	お米券 7kg
2,000株以上	2年未満	お米券 5kg		お米券 5kg
	2年以上	お米券 5kg	お米券 2kg	お米券 7kg

長期優遇とは、中間期末日及び期末日の株主名簿に同一株主番号で連続5回以上記載または記録されることを言います。

株主メモ

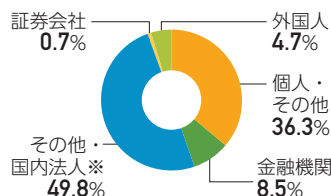
事業年度	4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会開催月	6月
株主確定基準日	(1) 定時株主総会 3月31日 (2) 期末配当 3月31日 (3) 中間配当 9月30日
単元株式数	100株
上場証券取引所	東京証券取引所スタンダード市場 名古屋証券取引所プレミアム市場

株主名簿管理人	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号
特別口座管理機関	三井住友信託銀行株式会社
郵便物送付先	〒168-0063
(電話照会先)	東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部 TEL:0120-782-031 (フリーダイヤル)
証券コード	9368
公告掲載URL	https://www.kimura-unity.co.jp/

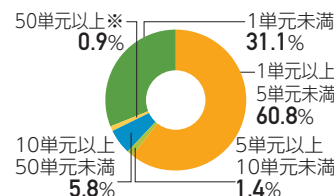
株式情報 (2024年9月30日現在)

発行可能株式総数	60,000,000 株
発行済株式総数	23,543,800 株
株主総数	22,892 名

所有者別株式数割合



所有数別株主数割合



※自己株式を含む。

株主の皆さまの声をお聞かせください /



当社では、株主の皆さまの声をお聞かせいただくため、アンケートを実施いたします。お手数ではございますが、アンケートへのご協力をお願いいたします。

右記URLにアクセスいただき、
アクセスキー入力後に表示される
アンケートサイトにてご回答ください。

<https://koekiku.jp>



スマートフォンから
カメラ機能でQRコードを読み取り
QRコードは株式会社デンソーウェブの登録商標です。

ご回答いただいた方の中から抽選で薄謝を進呈させていただきます。

本アンケートは、株式会社プロネックスの提供する「コエキク」サービスにより実施いたします。
アンケートのお問い合わせ「コエキク事務局」 ☒ koekiku@pronexus.co.jp

キムラユニティ株式会社

〒460-0003

名古屋市中区錦三丁目8番32号

TEL/052-962-7051 (代)



見やすく読みまちがえにくい
ユニバーサルデザインフォント
を採用しています。

